

学年・領域	第2学年
単元名	Unit 2

○指導に生かす評価…目標の達成のために、個の学習状況（C評価）を把握し、必要な指導や支援を行うための評価
 ●記録に残す評価…目標の達成状況が適切に見取れる場面で、全員の記録を残し、評定に用いる評価

1 「書くこと」と「話すこと [発表]」における第2学年の目標 ※評価規準は省略

- ・学校生活や世界遺産などについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、文章構成の特徴を意識しながら、全体として一貫性のある文章を書くことができる。【書くこと】
- ・好きな日本食やアンケート調査の結果などについて、構成を考えたり、事実と考えを分けて整理したりして、まとまりのある内容を話すことができる。【話すこと [発表]】

2 単元の目標

ALTの先生に「食べてみたい」と思ってもらえるように、イチ推しのご当地グルメについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話したり文章を書いたりすることができる。

3 単元の評価規準 ※「話すこと [発表]」の評価規準は省略

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・接続詞 (when, if, because, that) の特徴やきまりを理解している。 ・イチ推しのご当地グルメについて、接続詞 (when, if, because, that) を用いて書く技能を身に付けている。 	ALTの先生に「食べてみたい」と思ってもらえるように、イチ推しのご当地グルメについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。	ALTの先生に「食べてみたい」と思ってもらえるように、イチ推しのご当地グルメについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。

4 指導と評価の計画 (全9時間)

○・・・指導に生かす評価

●・・・記録に残す評価

時間	主な学習活動・内容	知	思	態
1	<ul style="list-style-type: none"> ・いくつかのご当地グルメの例 (Digital Map) を見ながら教師とやり取りをする。 ・単元の目標を理解し、学習の見直しをもつ。 ・イチ推しのご当地グルメについてペアで伝え合う。その後、接続詞の特徴やきまりを簡単に確認する。 ・自己目標を設定する。 ・エディと理子の対話から聞き取った内容をペアに伝える。 	○ 話		
2	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書のラーメンの写真から、好きなラーメンについて、教師とやり取りをする。 ・教科書の内容理解を通して接続詞 when の使い方を確認する。 ・読み取った内容をペアに伝える。 ・話した内容を踏まえて、豚骨ラーメンを説明する文章を書く。 	○ 話 ○ 書		
3	<ul style="list-style-type: none"> ・挿絵のアナの様子や表情に着目し、純とアナがどのような話をしているか予想しながら教師とやり取りをする。 ・教科書の内容理解を通して接続詞 if の使い方を確認する。 ・読み取った内容をペアに伝える。 ・話した内容を踏まえて、札幌ラーメンを説明する文章を書く。 	○ 話 ○ 書		
4 5	<ul style="list-style-type: none"> ・挿絵にあるラーメンについて、教師とやり取りをする。 ・教科書の内容理解を通して接続詞 because の使い方を確認する。 ・読み取った内容を踏まえてペアに伝える。 ・ペアに「食べてみたい」と思ってもらえるように、自分の特に好きな食べ物について説明したり文章を書いたりする。 	○ 話 ○ 書	○ 話 ○ 書	○ 話 ○ 書
6 7	<ul style="list-style-type: none"> ・挿絵にある食べ物の写真に着目し、純がどのような話をしているか予想しながら教師とやり取りをする。 ・教科書の内容理解を通して接続詞 that の使い方を確認する。 ・読み取った内容を踏まえてペアに伝える。 ・ALTの先生に「食べてみたい」と思ってもらえるように、自分の特に好きな食べ物について説明したり文章を書いたりする。 ※純のスピーチの構成のよさを確認し、事実や自分の考え、気持ちなどを整理しながら、まとまりのある内容を話したり文章を書いたりできるようにする。 	○ 話 ○ 書	○ 話 ○ 書	○ 話 ○ 書
8 9	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に「食べてみたい」と思ってもらえるように、イチ推しのご当地グルメについて紹介する。 ・ALTの先生に「食べてみたい」と思ってもらえるように、イチ推しのご当地グルメについての記事を書く。 ・本時や単元について振り返りを行う。 	● 話 ● 書	● 話 ● 書	● 話 ● 書

※言語活動の途中には、全体指導や個々に学び方を選択できる時間等を適宜設け、内容面や言語面からのブラッシュアップを図る。